

# 学びの広場

## 寄中学校の紹介（学校紹介5）

学校紹介の5回目は、小規模校の良さを生かし、33人の生徒が心豊かに活動する寄中学校の、特色ある行事や取り組みを紹介します。

### 校訓と基本的な柱

#### 《今年の柱は「ふれあい」》

本校では1年生17人、2年生6人、3年生10人の計33人の生徒が日々学んでいます。丹沢山系の緑に囲まれた海拔300mの地に位置し、中津川の清流とおいしい空気に恵まれた、自然の豊かな地域です。

校訓として「豊かな理想をもとう」「強い根性をもとう」「直ぐ実践しよう」を掲げ、「ふれあい」「学びあい」「認めあい」「助けあい」を今年度の基本的な柱に置き、日々の教育に取り組んでいます。



緑に囲まれた校舎



ある日の授業風景

### 少人数を生かした授業形態

#### 《多くの授業でTT》

今年度は特別支援学級が2学級増設され、全教科の教員が配置されました。また、全校で5学級でゆとりがあるので、この点を生かし多くの授業でTT（チームティーチング）授業に積極的に取り組んでいます。これは、一人の教師は授業を中心に進めます。もう一人の教師は生徒のサポート役に回り、授業者の指示を繰り返し示したり、実技指導の補助をしたりと、生徒個々のニーズに合わせた支援に力を入れています。

### 生徒が感じる寄中学校

#### 《圧倒的に「仲がよい」》

全生徒に、寄中学校の自慢できるところを聞いてみました。「学年を意識せず、皆が仲がよい」という声が圧倒的でした。様々な活動に学年の枠を越えて取り組んでいること。保護者を含めた地域の方が、結びつきを大切にされていることがこの声を生んだと思います。

生徒会スローガンと本部役員



#### 《あいさつができる》

次に多かったのは「あいさつができる」というものです。コメントに「あたりまえだけれど、いい姿だと思う」とあり、「あたりまえ」と評価している生徒がとてますばらしいと思います。「生徒一人ひとりを見てもらえる」「生徒と先生の距離が近い」「いろいろな場面で一人ひとりががんばる」といった答えもありました。明るく素直で、何事にもがんばる寄中学生像が浮かび上がってきました。

### 小中合同運動会

#### 《ふれあいを深めた日》

小中が合同で運動会を開催するようになって、今年で11年目を迎えました。ねらいの1つに、「幼児・児童・生徒および保護者や地域の人々とのふれあいを深める場とする」があります。



地域の方も一緒に



教室清掃は2人で行います

### ピカピカの校舎

#### 《14カ所を33人で》

寄中学校では1日の中で清掃が2回あります。1回目は給食の配膳時で、給食当番と担任以外が特別教室を中心に取り組みます。もう1回は6校時終了後全員で取り組みます。清掃場所は、体育館以外に教室だけでも14あります。33人の生徒が、実に熱心に取り組みます。その甲斐あって校舎はいつもピカピカです。来校者からも学校がきれいですねとうれしい評価をいただいています。寄中学校は、生徒の力によってすばらしい環境が創られています。

両サイドは中学生、中には小学生が...



今年の運動会でも、中学生が幼稚園児や小学生を支える姿が随所に見られました。保護者や地域の方と共に楽しそうに演技する姿がありました。成長した中学生の力強い姿を多くの方に見ていただくことができました。小中合同運動会は、幼児・児童・保護者・地域の方とのふれあいを深めることができる一日になっています。